



Document Solutions

> PRINT

ECOSYS P6230cdn

クイックガイド



はじめに

本製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本書は、本製品を良好な状態でご使用いただくために、正しい設置のしかたや操作方法、および簡単なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。

ご使用前に必ず本書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品の近くに保管してください。

※ 使用説明書の内容は、機械性能改善のために、予告なく変更する場合がありますので御了承ください。

こんなことができます

本機は、次の機能を備えています。

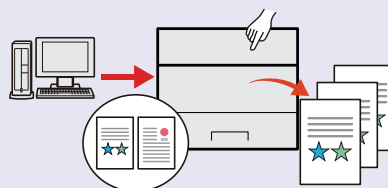
プリンター機能

本機をネットワークプリンターとして使用できます。USBメモリーから直接PDFデータを印刷することもできます。

 プリンター機能を使う ▶ 18ページ

Wi-Fi、Wi-Fi Direct を使用した印刷も可能です。

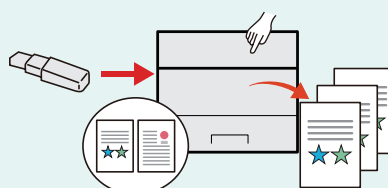
 使用説明書 2章「設置と機械のセットアップ」



文書ボックス機能

パソコンからの印刷データを本機内に保存したり、さまざまに活用できる機能です。

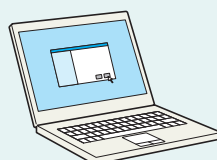
 べんりな使いかた ▶ 22ページ



パソコンからの設定機能

Command Center RXを使って、本機の状態や設定内容の確認、ネットワークやセキュリティーの設定を変更できます。IPアドレスを入力するだけで本機に簡単にアクセスでき、管理がスムーズに行えます。

 パソコンから本機を設定する ▶ 14ページ



付属マニュアルの紹介

本製品に付属のDVD (Product Library) には、PDF 形式のマニュアルが収録されています。目的に応じてお読みいただき、本機を十分にご活用ください。

付属の各マニュアル(印刷物)の概要

本機をセットアップするには

- ▶ **セットアップガイド**
本機で印刷できるまでのセットアップ手順について説明しています。

早く使ってみたい

- ▶ **クイックガイド(本書)**
本機の基本的な使いかたや、べんりな使いかた、トラブルで困ったときの対処方法などについて説明しています。

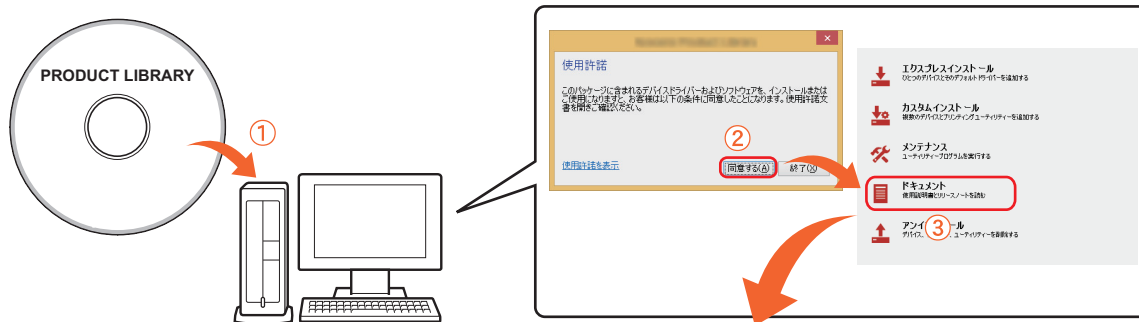
安全に使うためには

- ▶ **セーフティーガイド**
本機の設置環境や使用上の注意事項について説明しています。本機を使用する前に必ずお読みください。

セーフティーガイド(ECOSYS P6230cdn)

本機の設置スペース、注意ラベルなどについて説明しています。本機を使用する前に必ずお読みください。

付属のDVDに収録されている各マニュアルの概要



本機を使いこなすには

- ▶ **使用説明書***
用紙のセットや基本的な操作、各種初期設定などについて説明しています。

ICカードを使うには

- ▶ **ICカード認証キット(B)使用説明書**
ICカードで認証を行うための操作手順について説明しています。

セキュリティーを強化したい

- ▶ **Data Security Kit (E)使用説明書**
Data Security kit (E)の導入・運用手順とデータの上書き消去、暗号化について説明しています。

登録・設定をかんたんにしたい

- ▶ **Command Center RX操作手順書**
パソコンからWeb ブラウザーで本機にアクセスし、設定の変更や確認を行う方法について説明しています。

パソコンから印刷したい

- ▶ **プリンタードライバー操作手順書**
プリンタードライバーをインストールする方法や、プリンター機能について説明しています。

PDFを直接印刷したい

- ▶ **KYOCERA Net Direct Print操作手順書**
Adobe Acrobat/Reader を起動せずにPDF ファイルを印刷できる機能について説明しています。

ネットワーク上の本機やプリンターの整理をしたい

- ▶ **KYOCERA Net Viewer操作手順書**
KYOCERA Net Viewerで、ネットワーク上のプリントシステム(本機)を監視する方法について説明しています。

プリンタードライバーを介さずに印刷したい

- ▶ **プリスクライブコマンドリファレンスマニュアル**
ネイティブプリンター言語(プリスクライブコマンド)について説明しています。
プリスクライブコマンドテクニカルリファレンス
プリスクライブコマンドの各種機能や制御を、エミュレーションごとに説明しています。

印刷位置を調整したい

- ▶ **Maintenance Menu 操作手順書**
Maintenance Menuから、印刷の設定を行う手順について説明しています。

DVDのマニュアルをご覧になるためにはAdobe Reader のバージョン8.0 以上をインストールする必要があります。

* 弊社のホームページからダウンロードすることができます。
(<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/manual/>)

目次

操作パネルの使いかた

操作パネルの機能	6
ヘルプ画面の使いかた	7
管理者 ID 入力画面が表示されたときは	7

ソフトウェアのインストール

付属のソフトウェアについて	8
収録ソフトウェア (Windows)	8
Windows にプリンタードライバーを インストールする	9
ソフトウェアのアンインストール方法	11
Macintosh にプリンタードライバーを インストールする	12

パソコンから本機を設定する

Command Center RX を使ってパソコンから 設定する	14
--	----

共通操作

電源の入れかた / 切りかた	15
用紙のセット	16
カセットに用紙をセットする	16
手差しトレイに用紙をセットする	17
用紙の取り扱い上の注意	17

プリンター機能を使う

印刷のしかた	18
プリンタードライバーの印刷設定について	19
はがきや封筒に印刷する	20
原稿サイズの登録について	20
印刷を中止するときは	21

べんりな使いかた

べんりな機能	22
効率よく作業したい	22
セキュリティを強化したい	22
経費を節約したい	23
もっと使いこなしたい	24

こんなときどうしたらいいの

エラーが発生したら	26
うまく印刷できないときは	26
紙づまりが発生したら	27
トナーコンテナ・廃棄トナーボックスの交換	28
トナーコンテナ	28
廃棄トナーボックス	28
カウンターの確認	29
レポートの印刷	29
日付と時刻の設定	30

本機のシリアル番号の確認

本機のシリアル番号の確認	31
--------------------	----

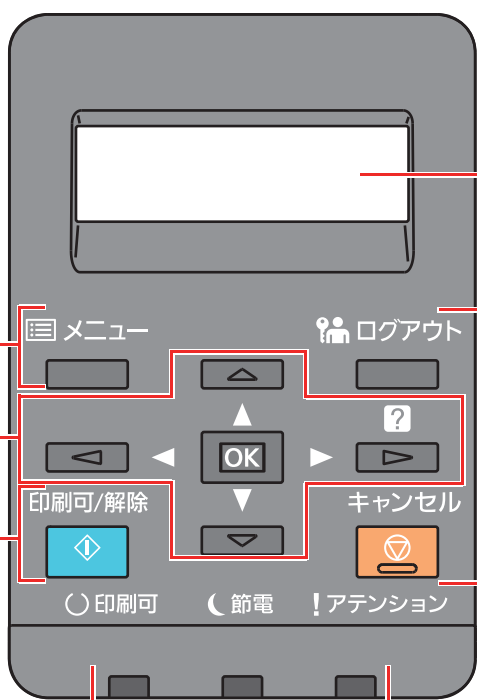
操作パネルの機能

操作パネルのキーと表示、メッセージディスプレイの説明をします。

	メニュー メニュー画面を表示します。
---	------------------------------

	- メッセージディスプレイで数値を増減させたり、メニューを選択します。 - 特定のエラー発生時に、[?]キーを選択すると、ヘルプ画面を表示します。
	OK 設定メニューで設定した内容を確認します。

	印刷可/解除 特定のエラーを解除します。またスリープ状態から復帰します。
---	--



メッセージディスプレイ:
設定項目やエラーメッセージを表示します。

	ログアウト 各ユーザーの操作を終了(ログアウト)します。
	キャンセル 実行中の印刷を中止します。

	印刷可 印刷可能な状態のとき、点灯します。印刷処理中、またはエラーが発生したとき、点滅します。
	節電 省電力モードのとき点灯します。
	!アテンション エラーが発生してジョブが停止すると点灯または点滅します。

ヘルプ画面の使いかた

操作に困ったときは、操作パネルで使いかたを確認できます。

ヘルプ画面について

— ヘルプ スタート —
?キーを押してください



カセット1を引き出し
▼つまっている用紙を

「**[?]キーを押してください。**」が表示されているとき、**[▶]([?])**キーを押すとヘルプ画面が表示されます。ヘルプ画面では本機の操作方法が表示されます。

[▼]キーを押すと次の手順が、**[▲]**キーを押すと前の手順が表示されます。

[▶]([?])キーを押すとヘルプ画面は終了します。

管理者ID入力画面が表示されたときは

管理者IDと管理者パスワードを入力してください。

ID
—



パスワード
—

管理者IDと管理者パスワードの工場出荷時の値は下記が設定されています。

管理者ID	管理者パスワード
3000	3000

管理者ID、管理者パスワードは、セキュリティ保護のため定期的に変更することをおすすめします。

 ▶ 使用説明書8章「ユーザー認証、集計管理（ユーザー管理、部門管理）」の「管理者の設定」参照

付属のソフトウェアについて

ここでは、本機に付属のDVD(Product Library)からソフトウェアをインストールする方法を説明します。

インストールする環境やOS のバージョンによって使用できるソフトウェアは異なります。

各ソフトウェア(ドライバー/ ユーティリティー)の詳細なインストール方法および使用方法は、DVDに収録されている使用説明書または操作手順書を参照してください。

収録ソフトウェア(Windows)

インストール方法は、[エクスプレスインストール]と[カスタムインストール]の2通りから選ぶことができます。[エクスプレスインストール]が標準のインストール方法になります。[エクスプレスインストール]でインストールされないものは、[カスタムインストール]でインストールしてください。[カスタムインストール]でのインストールについては、DVD収録の使用説明書を参照してください。

ソフトウェア	説 明	エクスプレスインストール
KX ドライバー (KX DRIVER)	パソコン上のデータを本機で印刷するためのドライバーです。1つのドライバーで、複数のページ記述言語(PCL XL、KPD Lなど)をサポートします。本機の持つ機能を最大限に活かしてご利用いただけるプリンタードライバーです。 PDFデータを作成する場合はこのドライバーを使用してください。	●
KX XPS プリンタードライバー (KX XPS DRIVER)	マイクロソフト社が開発したXPS(XML Paper Specification)フォーマットに対応したプリンタードライバーです。	-
Mini プリンタードライバー (PCL/KPD L) (KPD L mini-driver/PCL mini-driver)	PCL、KPD LのそれぞれをサポートしたMicrosoft Mini Driver形式のドライバーです。本機の持つ機能やオプション類の機能のうち、本ドライバーでは使用できる機能に制限があります。	-
KYOCERA Net Viewer	ネットワーク上の本機をモニターすることのできるユーティリティーです。	-
Status Monitor	本機の状態を監視し、報告するユーティリティーです。	●
KYOCERA Net Direct Print	Adobe Acrobat/Reader を起動せずに、PDF ファイルを印刷することができます。	-
フォント(FONTS)	本機の内蔵フォントをアプリケーションソフトで使用するための表示フォントです。	●

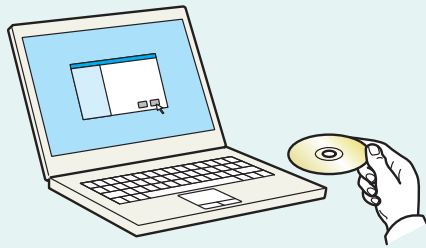
ワンポイント

弊社のホームページから、各種ソフトウェアをダウンロードすることができます。
(<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/download/>)

Windowsにプリンタードライバーをインストールする

ソフトウェアのインストール手順を説明します。(画面はWindows 8.1です。)

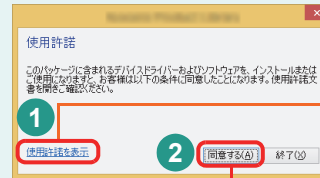
1 インストール画面を表示する



ワンポイント

- ソフトウェアをインストールするときは、管理者権限でログオンする必要があります。管理者権限については、ネットワーク管理者に確認してください。
- 「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示された場合、[キャンセル]をクリックしてください。
- 自動再生画面が表示されたら、[setup.exeを実行]をクリックしてください。
- ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]([許可])をクリックしてください。

2 インストール方法選択画面を表示する



[使用許諾を表示]をクリックして、使用許諾契約をお読みください。

- エクスプレスインストール**
ひとつのデバイスとそのデフォルトドライバを追加する
- カスタムインストール**
複数のデバイスとプリンティングユーティリティを追加する
- メンテナンス**
ユーティリティプログラムを実行する
- ドキュメント**
使用説明書とリリースノートを読む
- アンインストール**
デバイス、ドライバ、ユーティリティを削除する

メニュー画面が表示されます。

3 エクスプレスインストール

1

エクスプレスインストール
ひとつのデバイスとそのデフォルトドライバを追加する

カスタムインストール
複数のデバイスとオプションユーティリティを追加する

メンテナンス
ユーティリティプログラムを実行する

ドキュメント
使用説明書にリソースを読む

アンインストール
デバイス、ドライバ、ユーティリティを削除する

2

エクスプレスインストール
ひとつのデバイスとそのデフォルトドライバを追加する

追加したいデバイスを選択してください。

3

本機のモデル名を選択します。

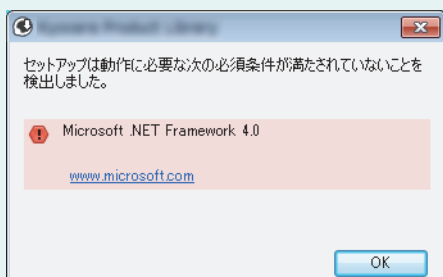
4

インストールを開始します。

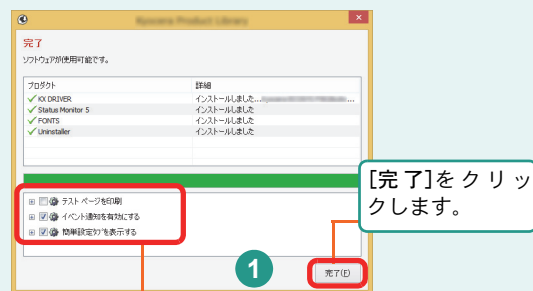
使用する機能を選択します。

ワンポイント

- Wi-FiまたはWi-Fiダイレクトが使用できる状態に設定されている場合は、ポート名に必ずIPアドレスを指定ください。ホスト名を指定するとインストールが失敗することがあります。
- 本機の電源が切れている場合、本機は検出されません。本機が検出されない場合、本機とパソコンがネットワークまたはUSBケーブルで接続され、本機の電源が入っていることを確認して、**C** (更新) をクリックしてください。
- Windows セキュリティ画面が表示された場合、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックしてください。
- Windows 8より前のバージョンのWindowsにステータスマニターをインストールする場合、あらかじめMicrosoft .NET Framework 4.0のインストールが必要です。



4 インストールの終了



[テストページを印刷]
テストページを出力します。

[イベント通知を有効にする]
ステータスマニターを有効にします。
ステータスマニターについては、DVD 収録の使用説明書を参照してください。

[簡単設定タブを表示する]
印刷設定に簡単設定タブを表示します。
(19ページの「[簡単設定] タブ」を参照)

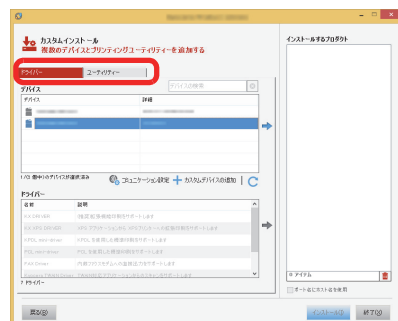
ワンポイント

Windows XPの場合、[デバイス設定]を選択すると、[完了]をクリックしたあとにデバイス設定のダイアログが表示されます。本機に装着されているオプションなどを設定してください。デバイス設定は、インストール終了後でも設定できます。詳しくはDVD収録のプリンタードライバー操作手順書のデバイス設定を参照してください。

これで、ソフトウェアのインストール手順は終了です。画面の指示に従い、必要に応じてシステムを再起動してください。

カスタムインストールする場合

インストールするドライバーとユーティリティを選択することができます。



付属のソフトウェアについて▶8ページ

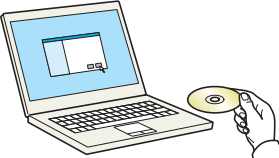
ワンポイント

カスタムインストールについては、DVD収録の使用説明書を参照してください。

ソフトウェアのアンインストール方法

Windowsでインストールしたソフトウェアをアンインストールする場合は、以下の手順を行ってください。

1



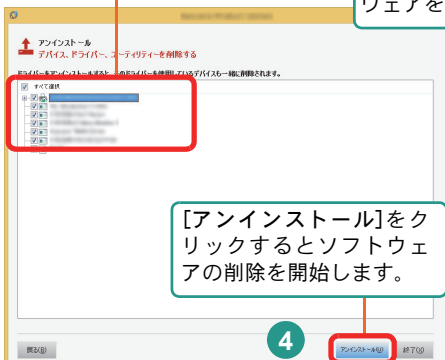
ソフトウェアのインストールと同じ手順で進み、[アンインストール]をクリックします。

2



削除したいソフトウェアを選択します。

3



[アンインストール]をクリックするとソフトウェアの削除を開始します。

4



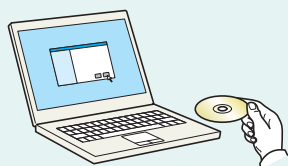
ワンポイント

- Windowsのプログラムメニューからもアンインストールすることができます。
チャームの[検索]をクリックし、検索欄に[プロダクトライブラリーのアンインストール]と入力します。検索された一覧の中から[プロダクトライブラリーのアンインストール]を選択し、ソフトウェアのアンインストールを行ってください。
- Windows 7の場合は、[スタート]→[すべてのプログラム]→[Kyocera]→[プロダクトライブラリーのアンインストール]を順にクリックしてアンインストールプログラムを起動します。
- KYOCERA Net Viewerや、KYOCERA Net Direct Printをインストールしているときは、個別のアンインストーラーが別途起動しますので、画面の指示に従い、それぞれのアンインストール作業を行ってください。

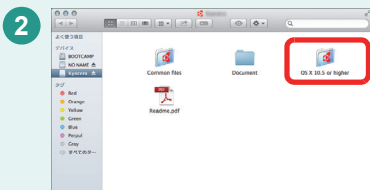
Macintoshにプリンタードライバーをインストールする

Macintoshでは、本機のプリンター機能が使用できます。次の手順でプリンタードライバーをインストールしてプリンターを追加してください。(Mac OS X 10.8を例に説明します。)

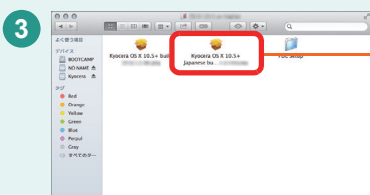
1 インストール画面を表示する



DVDを挿入し、Kyoceraアイコンをダブルクリックしてください。



使用しているOSのバージョンのフォルダーをダブルクリックしてください。

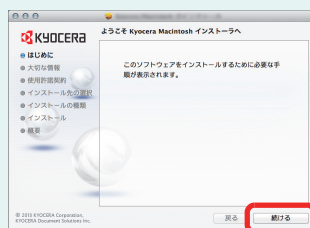


[Kyocera OS X x.x Japanese]をダブルクリックしてください。プリンタードライバーのインストールプログラムが起動します。

ワンポイント

Macintoshで印刷する場合は、本機のエミュレーションの設定で「KPD L」または「KPD L(自動)」を選択してください。
設定方法については使用説明書7章「システムメニュー」の「印刷設定」を参照してください。

2 プリンタードライバーをインストールする



インストールプログラムの表示に従ってプリンタードライバーをインストールしてください。

ワンポイント

ソフトウェアをインストールするときは、管理者権限でログインする必要があります。
管理者権限については、ネットワーク管理者に確認してください。

以上でプリンタードライバーのインストールは完了です。

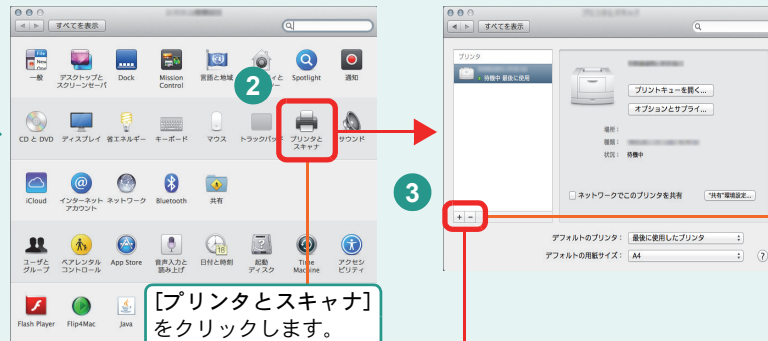
USB接続の場合は、自動的に本機の認識と接続が行われます。

ネットワーク接続の場合は、続けてプリンターの設定を行ってください。

3 プリンターを設定する(ネットワーク接続時)

1

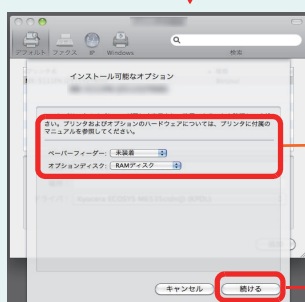
システム環境設定画面を表示します。



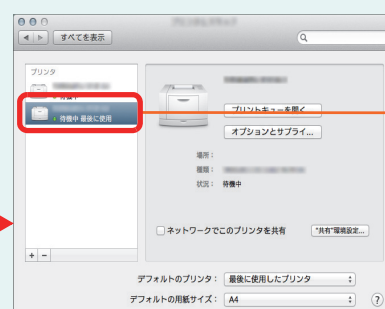
本機を選択します。

「ドライバ」からドライバーを選択します。

8



本機に装備されているオプションを選択します。

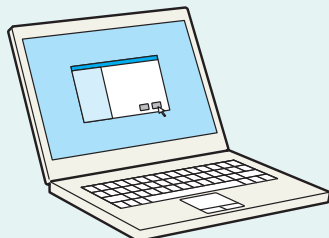


設定したプリンターが追加され、印刷設定作業は終了です。

Command Center RXを使ってパソコンから設定する

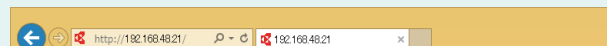
Command Center RXは、プリントシステムの設定や管理を行うツールです。本機の状態や設定内容の確認、ネットワークやセキュリティの設定変更などができます。Command Center RXは、本機をネットワークに接続してご使用の場合に、同一ネットワークに接続されたパソコンからアクセスできます。

1 インターネットエクスプローラーを起動する



Web ブラウザー(インターネットエクスプローラーなど)を起動してください。

2 本機のIPアドレスまたはホスト名を入力する



アドレスバーまたはロケーションバーに本機のホスト名またはIP アドレスを入力してください。

本機のIPアドレスまたはホスト名は、ステータスページを出力することで確認できます。

例) `https://192.168.48.21/` (IPアドレスの場合)

`https://MFP001` (ホスト名がMFP001の場合)

▶使用説明書7章「システムメニュー」の「レポート印刷」参照

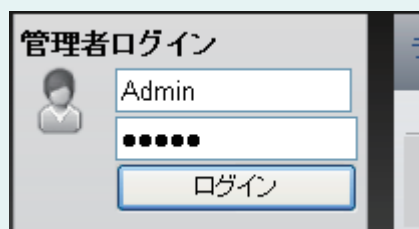
ワンポイント

- 「このWeb サイトのセキュリティ証明書には問題があります」の画面が表示された場合、証明書の設定をしてください。詳細は、Command Center RX操作手順書を参照してください。または、証明書を設定しないでこのまま続行することもできます。
- Command Center RXで設定内容を変更する際は、本機の管理者権限でログインする必要があります。工場出荷時の値は下記が設定されています。

ログインユーザー名: Admin

ログインパスワード: Admin

(大文字・小文字は区別されます。)



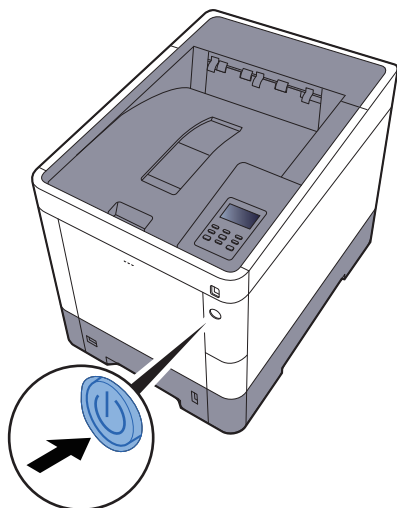
▶Command Center RX 操作手順書参照

電源の入れかた/切りかた

電源の入/切は、正しい手順で行ってください。

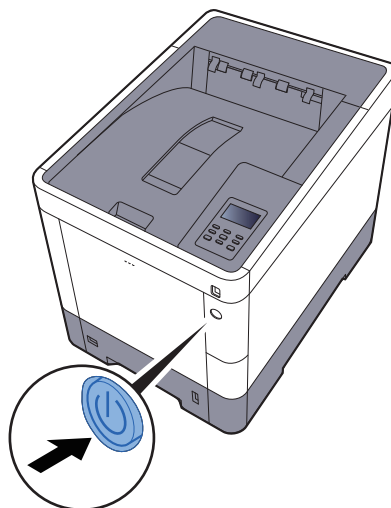
電源の入れかた

電源スイッチを入れます。



電源の切りかた

電源スイッチを切ります。



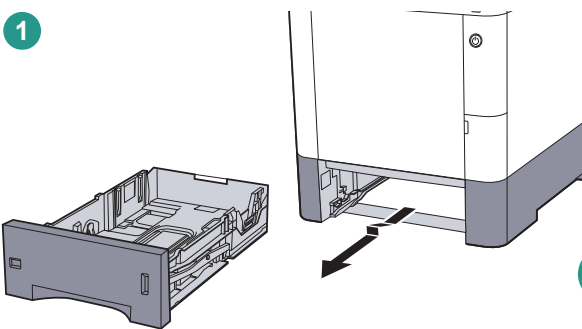
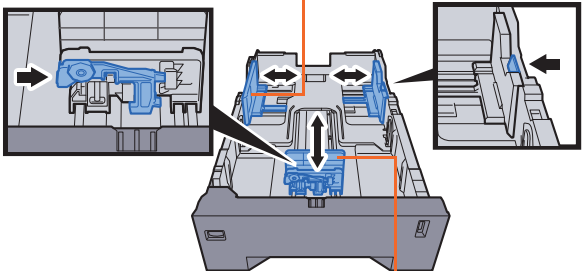
ワンポイント

- 電源が切れるまでに、約3分かかる場合があります。
- 電源スイッチを切ると、パソコンからの印刷ができなくなりますのでご注意ください。

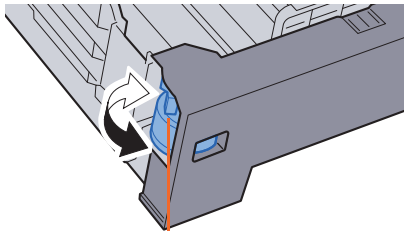
用紙のセット

カセットに用紙をセットする

1 カセットのサイズを調整する

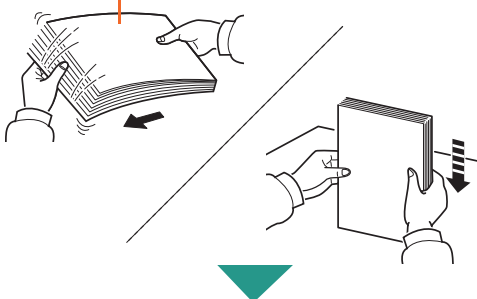
- 1 
- 2 

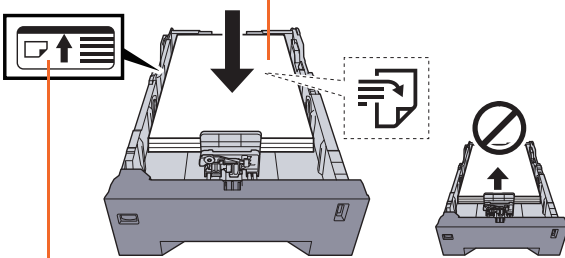
1. 用紙幅変更つまみを押しながら使用する用紙サイズに合わせます。

2. 用紙長さ変更つまみを押しながら使用する用紙サイズに合わせます。
- 3 

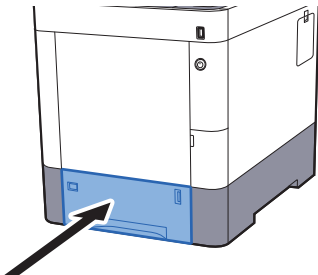
サイズダイヤルを回して、使用する用紙サイズが用紙サイズウィンドウに見えるように合わせます。

2 用紙をセットする

- 1 

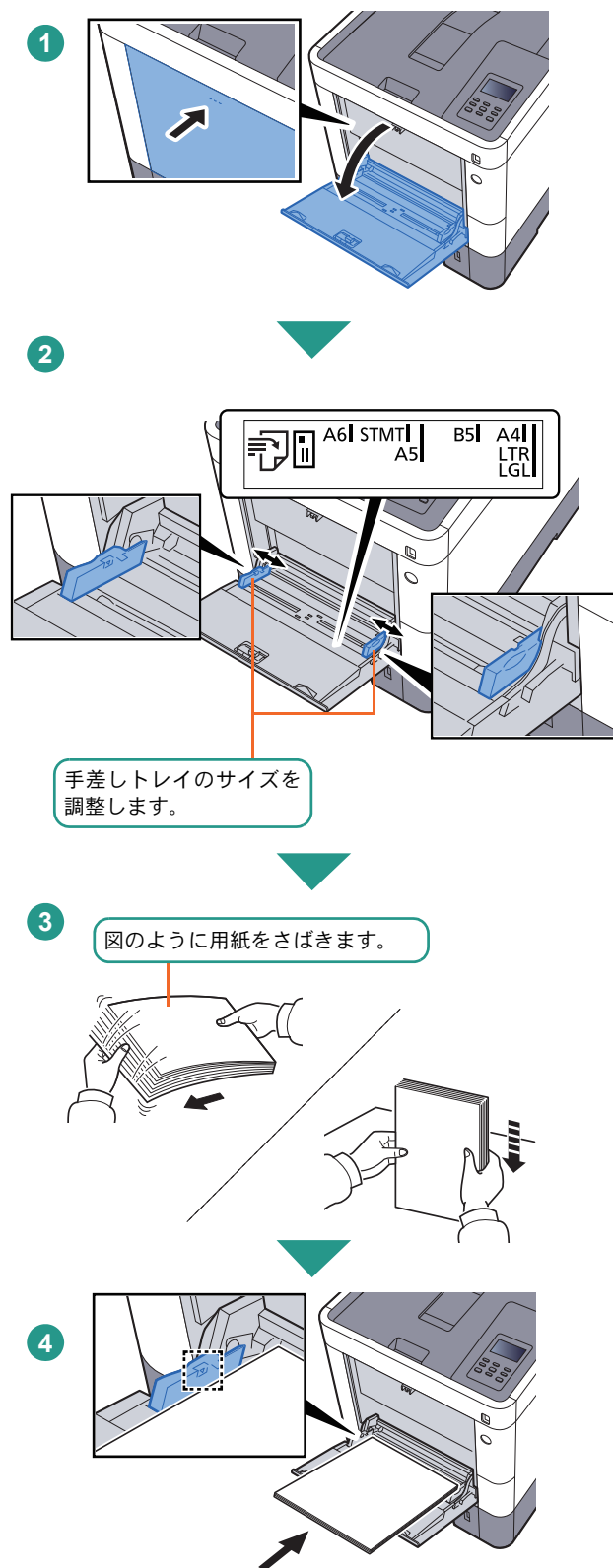
図のように用紙をさばきます。
- 2 

印刷する面を上にしてセットします。

用紙の量は、収納上限を示すラベルの目盛り以下にします。
- 3 

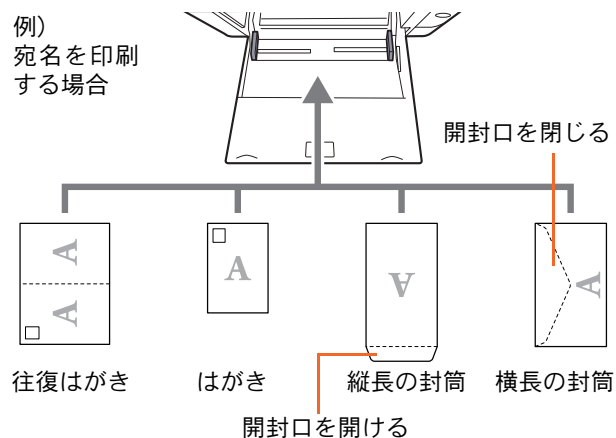
手差しトレイに用紙をセットする

用紙をセットする



手差しトレイに用紙をセットするときは、用紙幅ガイドに合わせて、用紙を止まる位置まで挿入してください。

封筒・はがきをセットするとき



印刷する面を上にしてセットしてください。

一度にセットできる枚数は、封筒は5枚、はがきは30枚です。

ワンポイント

- 往復はがきは折られていないものをセットしてください。
- 封筒の補給のしかた(向き、裏表)は、封筒の種類によって異なります。正しく補給しないと、異なった方向、異なった面に印刷されることがあります。

用紙の取り扱い上の注意

- 用紙に折れやカールなどがある場合は、まっすぐにのばしてください。折れやカールがあると、紙づまりの原因となります。
- 包装紙から出した用紙を高温高湿環境に放置すると、湿気でトラブルの原因となります。カセットに入れた残りの用紙は、用紙保管袋に入れて密封保管してください。また、手差しトレイに残った用紙も、保管袋に入れて密封保管してください。
- 本機を長期間使用しない場合は、用紙を湿気から守るため、カセットから用紙を取り出し、保管袋に入れて密封保管してください。
- 再利用紙(一度印刷された用紙)を使用する場合は、必ずステープル針やクリップなどを外してください。ステープル針やクリップが残ったままだと、画像不良や故障の原因となります。

カセットや手差しトレイの詳細な使用方法について
▶ 使用説明書3章「本機を使用する前に」の「用紙のセット」参照

印刷のしかた

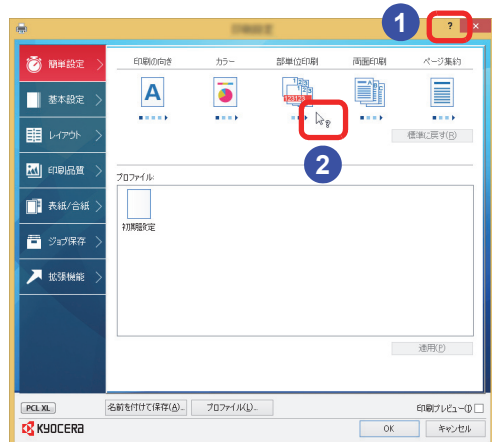
ここでは基本的な印刷のしかたを説明しています。操作方法是Windows 7 で説明しています。

付属のDVD (Product Library) からプリンタードライバーをインストールすると、パソコンで作成した文書を本機で印刷することができます。

🔍 Windowsにプリンタードライバーをインストールする
▶ 9ページ

プリンタードライバーのヘルプの見かた

プリンタードライバーにはヘルプが用意されています。印刷設定項目について知りたいときは、プリンタードライバーの印刷設定画面を表示し、次の2つの方法でヘルプを表示することができます。



- ・ 設定画面右上の[?]ボタンをクリックし、続けて知りたい設定項目をクリックします。
- ・ 知りたい設定項目をクリックし、キーボードの[F1]キーを押します。

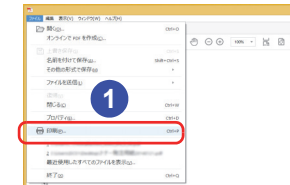
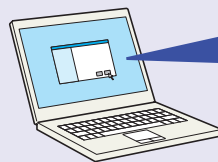
印刷設定画面の表示について

お使いの環境によっては、プリンタードライバーの下部に現在の設定値が表示されることがあります。

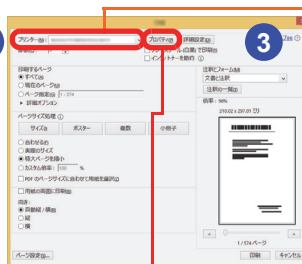


パソコンから印刷する

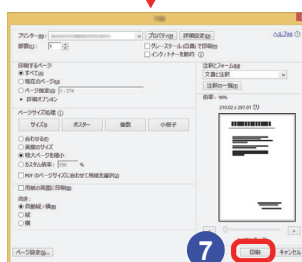
アプリケーションソフトから印刷を行います。



2 プリンターを選択します。



4 印刷する用紙のサイズを選択します。



プリンタードライバーの印刷設定について

プリンタードライバーの印刷設定画面でそれぞれのタブをクリックして、必要な設定をしてください。
詳しくは、プリンタードライバー操作手順書を参照してください。

[簡単設定]タブ

よく使う機能を簡単に設定できるアイコンが用意されています。アイコンをクリックすることにより印刷結果と同様のイメージに切り替わり、設定が反映されます。



[基本設定]タブ

よく使う基本的な機能がまとめられたタブです。用紙のサイズや両面印刷の設定ができます。

[レイアウト]タブ

ブックレット印刷、ページ集約、ポスター印刷、変倍などさまざまなレイアウトで印刷するための設定ができます。

[印刷品質]タブ

印刷結果の品質に関する設定ができます。

[表紙/合紙]タブ

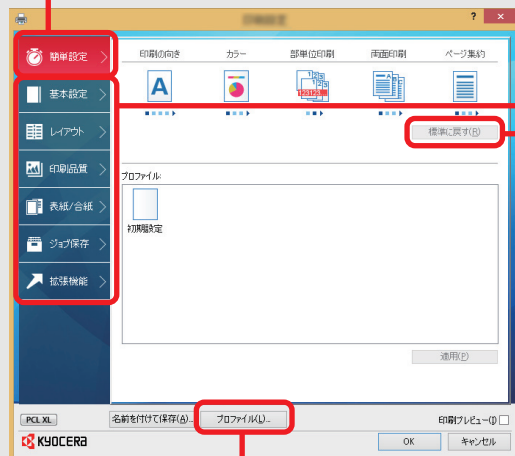
印刷ジョブ用に表紙や合紙を作成したり、OHPフィルムの間に合紙を挿入できます。

[ジョブ保存]タブ

印刷データをパソコンから本機に保存するための設定ができます。定期的に使う文書などを本機に保存しておくと簡単に印刷できるので便利です。保存した文書は本機の操作で印刷するため、見られたくない文書を印刷する際などにも便利です。

[拡張機能]タブ

印刷データにテキストページやウォーターマーク（すかし文字）を付加するための設定ができます。



プロファイル

プリンタードライバーの設定内容をプロファイルとして保存できます。保存したプロファイルはいつでも呼び出すことができるので、よく使用する設定を保存しておくとう便利です。

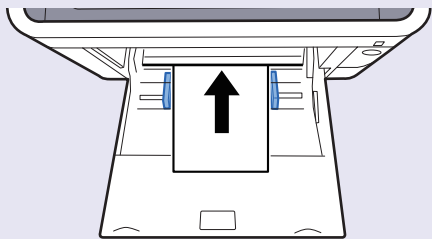
標準に戻す

クリックすると設定内容を初期値に戻すことができます。

はがきや封筒に印刷する

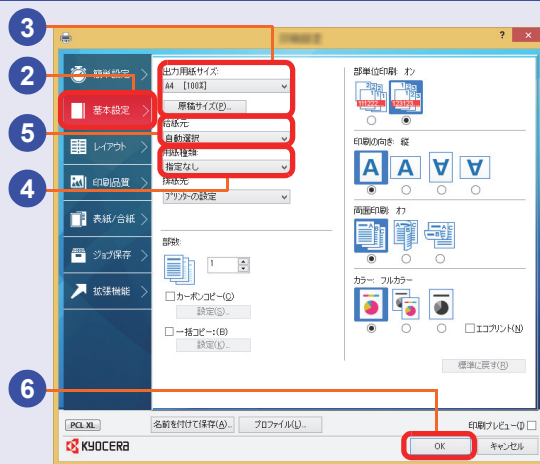
はがきや封筒に印刷するときは、手差しトレイを使って印刷します。

1 手差しトレイにはがきや封筒をセットする



手差しトレイへのはがきや封筒のセット方法
手差しトレイに用紙をセットする▶17ページ

2 印刷設定を行う



1 印刷設定画面を表示してください。

印刷のしかた▶18ページ

2 [基本設定]タブをクリックしてください。

3 出力用紙サイズを選択してください。

ワンポイント

選択したいサイズがリストにない場合は、[原稿サイズ]ボタンをクリックし、表示された画面で用紙サイズを登録してください。

4 [はがき]または[封筒]を選択してください。

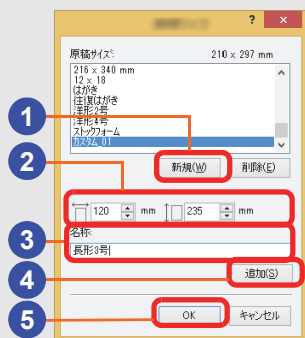
5 [手差しトレイ]を選択してください。

6 [OK]ボタンをクリックしてください。

7 [印刷]ボタンをクリックしてください。

原稿サイズの登録について

不定形用の紙や、リストにないサイズの封筒を使用したいときは、[基本設定]タブにある[原稿サイズ]ボタンをクリックし、表示された画面で用紙サイズを登録します。
登録したサイズは、[出力用紙サイズ]メニューから選択できるようになります。



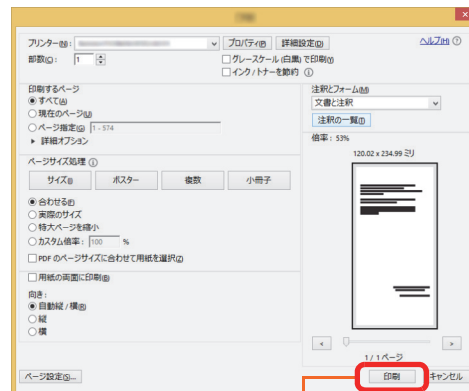
1 [新規]ボタンをクリックしてください。

2 用紙サイズを入力してください。

3 用紙の名前を入力してください。

4 [追加]ボタンをクリックしてください。

5 [OK]ボタンをクリックしてください。



印刷を中止するときは

印刷の中止方法を説明します。

パソコンで印刷を中止する

プリンタードライバーで印刷を実行した後、本機で印刷が始まる前に中止したいときは、次の操作を行ってください。

- 1 Windows 画面右下のタスクバーに表示されるプリンターアイコン()をダブルクリックしてダイアログボックスを表示してください。
- 2 印刷を中止したいファイルをクリックし、[ドキュメント]メニューから[キャンセル]を選択してください。

本機での印刷を中止する

本機で印刷が始まっている場合は、操作パネルの[キャンセル]キーを押して中止操作を行います。

- 1 メッセージディスプレイに「データ処理中です」が表示されていることを確認して、[キャンセル]キーを押してください。
「？」が表示され、現在のジョブ名が表示されます。
- 2 [▲]または[▼]キーで、中止したいジョブを選択して、[OK]キーを押します。
ジョブは中止されます。

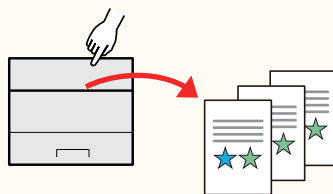
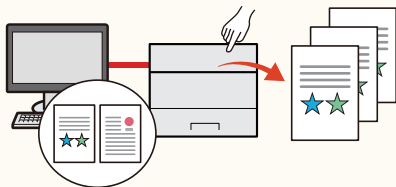
べんりな機能

知っておくとべんりな機能をご紹介します。

効率よく作業したい

印刷する文書やジョブを保存する
(ジョブ保存)

よく使う文書を本機に保存する
(ユーザーボックス)



定期的に使う文書をかんたんに印刷したいときに便利です。

印刷する文書を、パソコンから本機に保存します。

▶使用説明書 4 章「パソコンからの印刷」の「本体に保存したデータを印刷する」参照

よく使う文書を本機に保存し、必要なときに操作パネルから印刷します。

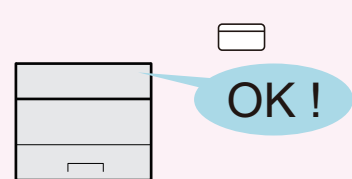
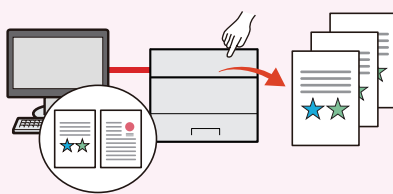
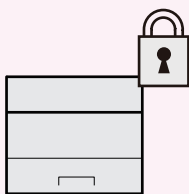
▶使用説明書 5 章「本体側の操作」の「ユーザーボックスの使いかた」参照

セキュリティを強化したい

SSD内のデータを守る
(暗号化/上書き消去)

印刷した原稿の持ち去りを防ぐ
(プライベートプリント)

ICカードでログインする
(ICカード認証)



SSD内に残った不要なデータを自動的に上書き消去します。

データを暗号化してSSDに書き込み、外部への流出を防ぎます。

▶使用説明書 7 章「システムメニュー」-「セキュリティ」の「データセキュリティ」参照

プリンターから印刷するデータを一時的に本体のボックスに保存し、本体側で印刷を実行することで、印刷した用紙の持ち去りを防ぐことができます。

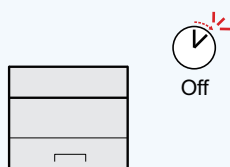
▶使用説明書 4 章「パソコンからの印刷」の「プライベートプリントボックスからジョブを印刷する」参照

ログインユーザー名やパスワードを入力することなく、IC カードをタッチするだけでログインできます。

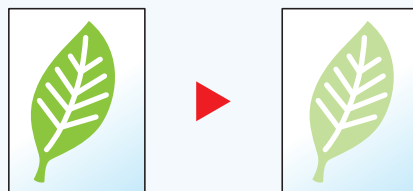
▶使用説明書 10 章「付録」-「オプション構成」の「ICカード認証キット(B) <ICカード認証キット>」参照

経費を節約したい

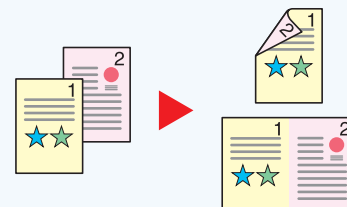
使いかたに合わせて節電する
(省エネ機能)



トナーの消費をおさえて印刷する
(エコプリント)



用紙を節約して印刷する
(用紙節約印刷)



本機はスリープ状態になる省エネ機能を備えています。

🔍 ▶使用説明書 2 章「設置と機械のセットアップ」の「省エネ機能について」参照

トナーを節約したいときに便利です。

試し印刷や社内での確認用資料など、内容が確認できればいい程度の資料を作成するときに使用すると、トナーを節約できます。

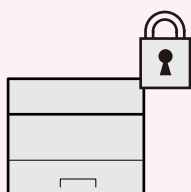
高品質な印刷が必要でないときに利用できます。

🔍 ▶使用説明書 7 章「システムメニュー」の「印刷設定」参照

用紙の両面に印刷したり、2 枚以上の複数枚の原稿を 1 枚の用紙にまとめて印刷したりすることができます。

セキュリティーを強化したい

セキュリティーを強化する
(管理者向け各種設定)

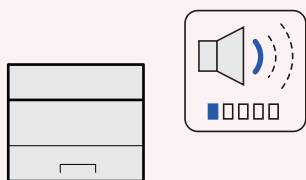


本機では、セキュリティーを強化するために、管理者が設定できる機能をいろいろ用意しています。

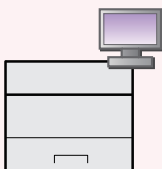
🔍 ▶使用説明書 2 章「設置と機械のセットアップ」の「セキュリティーを強化するには」参照

もっと使いこなしたい

静かに使用する
(静音モード)



業務に合わせて機能を拡張する
(アプリケーション)



ネットワークを気にせずに設置したい
(ワイヤレスネットワーク)



本機の動作音を抑えて静かに使用することができます。ジョブごとに設定をすることができます。



▶使用説明書 6 章「さまざまな機能を使う」の「静音モード」参照

アプリケーションをインストールして機能を拡張することができます。

お客様の業務内容に合わせた認証機能などのアプリケーションを提供することで、日常の業務をより効率的に行えるようサポートします。



▶使用説明書 10 章「付録」の「オプションのアプリケーションについて」参照

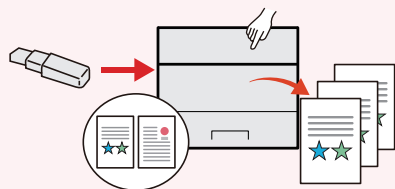
無線LAN環境があれば、ネットワーク配線を気にせずに本機を設置することができます。また、Wi-Fiダイレクトにも対応しています。



▶使用説明書 2 章「設置と機械のセットアップ」の「ワイヤレスネットワークを設定する」参照
▶使用説明書 2 章「設置と機械のセットアップ」の「Wi-Fiダイレクトを設定する」参照

もっと使いこなしたい

USBメモリーを使う
(USBメモリー)



リモートで本機を操作する
(Command Center RX)



画像を印刷する際、さまざまなファイル形式に対応しています。



▶使用説明書5章「本体側の操作」の「USBメモリーからの印刷」参照

パソコンからリモートで、本機にアクセスし、データの印刷、送信、ダウンロードなどの操作ができます。

管理者は、本機の動作設定や管理設定を効率的に行うことができます。



▶使用説明書2章「設置と機械のセットアップ」の「Command Center RXについて」参照

エラーが発生したら

エラーが発生すると、印刷を停止し、メッセージディスプレイにエラー状況を表示します。

エラーガイダンスのみかた

紙づまりです
カセット1

エラー内容を確認して、適切な処理を行ってください。

紙づまりです
カセット1

エラー内容が表示されます。

うまく印刷できないときは

印刷品質が悪いなど、印刷で思い通りの結果が得られない場合は、使用説明書9章「こんなときには」の「一般的な問題について」を参照してください。

紙づまりが発生したら

紙づまりが発生すると、印刷を停止し、メッセージディスプレイに紙づまり状況が表示されます。

紙づまりガイダンスのみかた

紙づまりです
カセット1

メッセージディスプレイに表示された手順に従って紙づまりを処理してください。

— ヘルプ スタート —
?キーを押してください

[▶] (🔍) キーを押してください。



カセット1を引き出し
▼つまっている用紙を

[▼]キーを選択すると次の手順が、[▲]キーを選択すると前の手順が表示されます。

[▶] (🔍) キーを選択するとヘルプ画面は終了します。

トナーコンテナ・廃棄トナーボックスの交換

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスのご購入やご相談は、京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社にお問い合わせください。

トナーコンテナ

トナーコンテナは、メッセージディスプレイに「トナーを交換してください」と表示されたときに交換します。

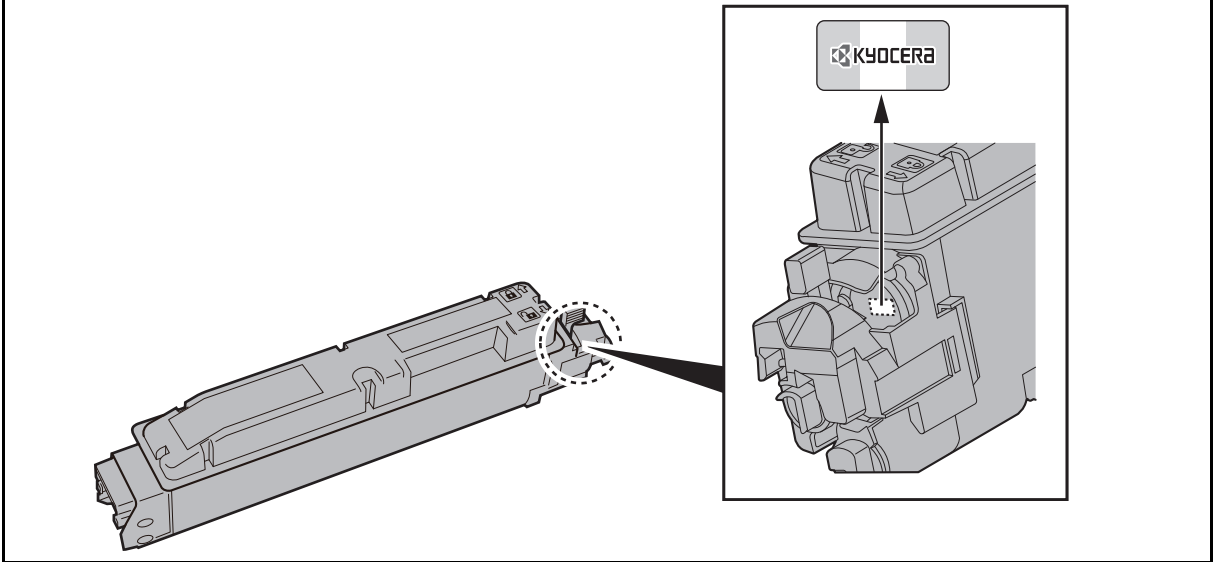
トナーコンテナの交換方法については、トナーに同梱されるインストールガイドに従って交換してください。

トナーコンテナの型番号

シアン (C)	マゼンタ (M)	イエロー (Y)	ブラック (K)
TK-5271C	TK-5271M	TK-5271Y	TK-5271K

印刷品質維持のため、トナーコンテナは弊社純正品の使用をお勧めします。
弊社製品には、数々の品質検査に合格した弊社純正品のトナーコンテナをご使用ください。
純正品以外のトナーコンテナをお使いになると、故障の原因になることがあります。
純正品以外のトナーコンテナの使用が原因で、機械に不具合が生じた場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますので、ご了承ください。

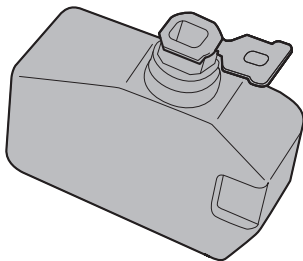
弊社交換用純正トナーコンテナには、以下のホログラムシールが貼られています。



廃棄トナーボックス

廃棄トナーボックスは、メッセージディスプレイに「廃棄トナーボックスを確認してください。」と表示されたときに交換します。

廃棄トナーボックスの交換方法については、トナーに同梱されるインストールガイドに従って交換してください。

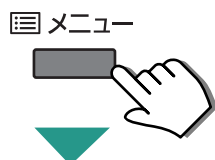


カウンターの確認

カウンターの確認

[メニュー]キーを押して[カウンター]を選択すると、本機で行った印刷の枚数を確認できます。

1

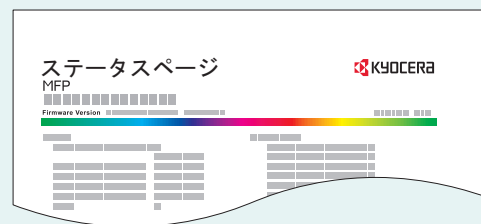


2 [▲]または[▼]キーを押して、[カウンター]を選択して、[▶]キーを押します。

3 [▲]または[▼]キーを押して、確認したい項目を選択します。

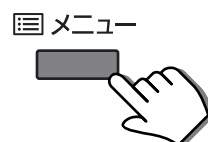
レポートの印刷

レポートの印刷



[メニュー]キーを押して[レポート印刷]を選択すると、ステータスページなど、本機の設定や状態を確認するための各種レポートを印刷することができます。

1



2 [▲]または[▼]キーを押して、[レポート印刷]を選択して、[▶]キーを押します。

3 [▲]または[▼]キーを押して、印刷するレポートを選択して、[OK]キーを押します。確認画面で[はい]を押すと、レポートの印刷が開始されます。
印刷できるレポートの種類は以下のとおりです。

- ・メニューマップ
- ・設定情報リスト
- ・ステータスページ
- ・フォントリスト
- ・RAMディスクファイルリスト
- ・SSDファイルリスト
- ・SDカードファイルリスト
- ・セキュリティデータの完全消去レポートの印刷



▶使用説明書7章「システムメニュー」の「レポート印刷」参照

日付と時刻の設定

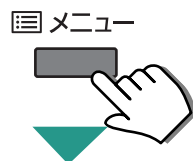
日付と時刻を設定します。ご使用の地域の日付と時刻を入力してください。

時差を設定する

ワンポイント

管理者権限を持つユーザーでログインする必要があります。7 ページの「管理者ID入力画面が表示されたときは」を参照してください。

1



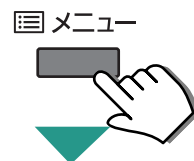
- 2 [▲][▼]キー→[デバイス全般]→[▶]キー→[▲][▼]キー→[日時設定]→[▶]キー→[▲][▼]キー→[時差]→[OK]キーの順に押します。
- 3 [▲]または[▼]キーを押して、設定したい地域を表示させ、選択します。
- 4 [OK]キーを押します。

日付と時間を入力する

ワンポイント

管理者権限を持つユーザーでログインする必要があります。7 ページの「管理者ID入力画面が表示されたときは」を参照してください。

1

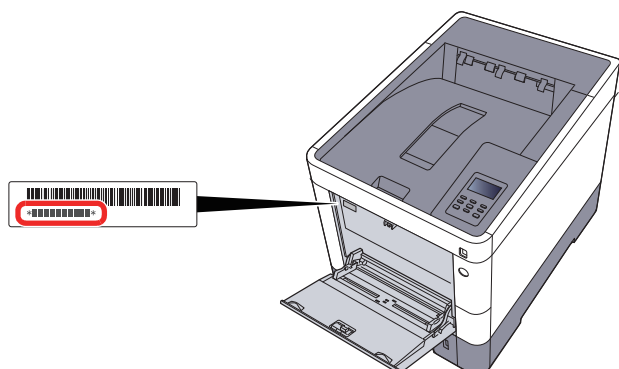


- 2 [▲][▼]キー→[デバイス全般]→[▶]キー→[▲][▼]キー→[日時設定]→[▶]キー→[▲][▼]キー→[日時(年/月/日)]→[OK]キーの順に押します。
- 3 [▲]または[▼]キーを押して、日付を設定します。
- 4 [OK]キーを押します。
- 5 [▲]または[▼]キーを押して、[時刻(時/分/秒)]を選択して、[OK]キーを押します。
- 6 [▲]または[▼]キーを押して、時刻を設定します。
- 7 [OK]キーを押します。

本機のシリアル番号の確認

本体のシリアル番号は、図の位置に記載しています。

シリアル番号の確認



MEMO

MEMO

MEMO

商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Internet Explorer、ExcelおよびPowerPointは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe Acrobat、Adobe Reader、PostScriptは、Adobe Systems, Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- AppleTalk、Bonjour、Macintosh、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- その他、本使用説明書中に記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中には™および®は明記していません。

初期化について

お客様の大切な個人情報の漏洩防止のため、機械を廃棄または、入れ替える際には使用済みの機械について、不要なデータを消去(初期化)することをお勧めします。

詳しくは、使用説明書10章「付録」の「廃棄について」を参照してください。

QUALITY CERTIFICATE

この製品はすべての品質管理および最終検査に合格しました。



お客様相談窓口のご案内

弊社製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラドキュメントソリューションズ株式会社 京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社

〒158-8610 東京都世田谷区玉川台2丁目14番9号

<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp>

お客様
相談窓口



0570-046562

受付時間

● 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00
(土曜、日曜、祝日および当社指定休日は除く)

市内通話料でOK
ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます。

2017.10
302TV5603001

